

(5) バリアフリー

- 区内の鉄道駅は、東京駅を除きすべて地下駅となっており、バリアフリーの確保は重要であります。
- 一方、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」が平成 18 年に施行されたことで、各鉄道事業者によりエレベーター等の整備が進められていますが、平成 24 年 2 月現在 28 駅中 15 駅が地上からホームまでのバリアフリー動線が確保されています。

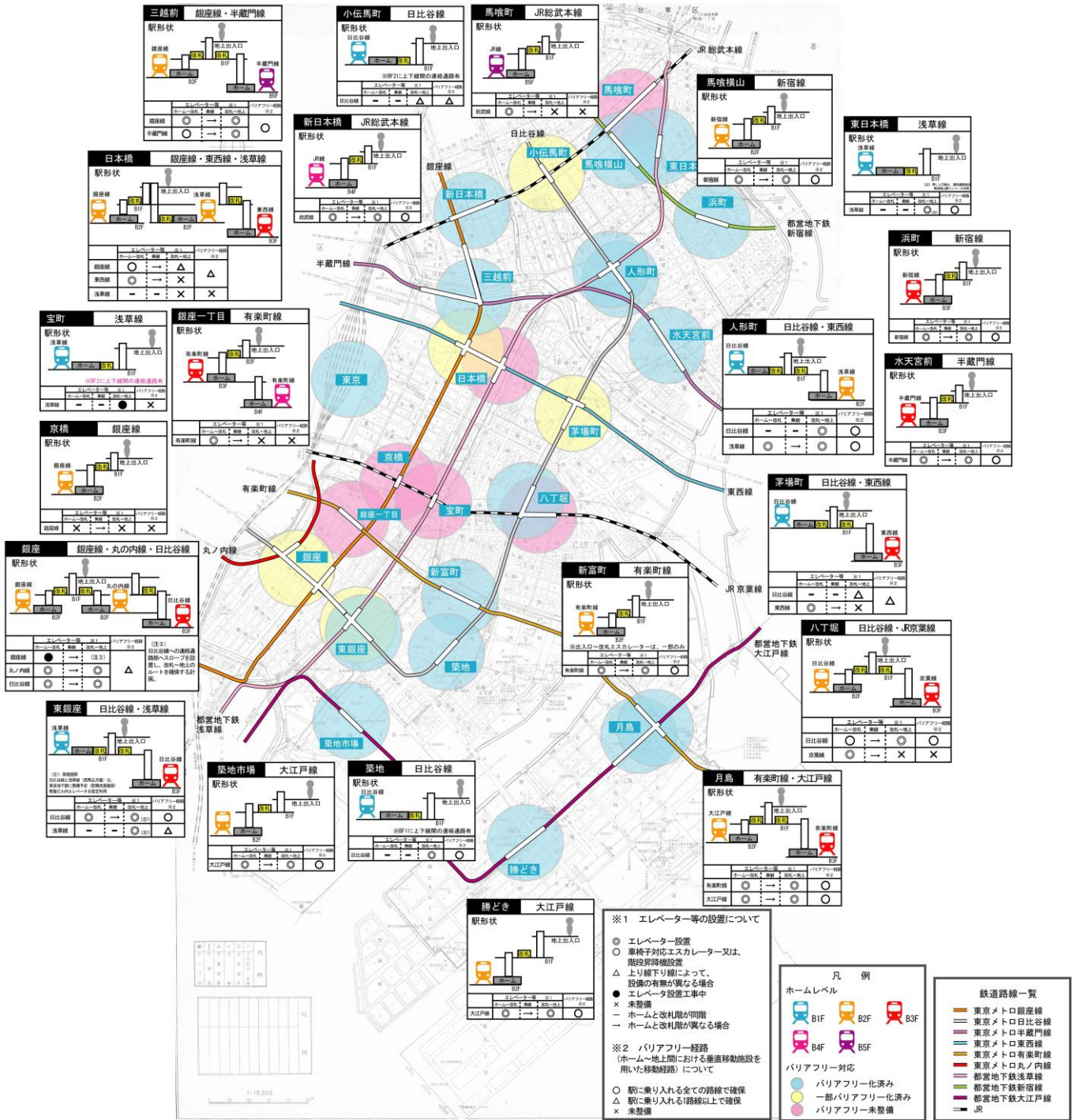


図 鉄道駅の階層及びバリアフリー状況

## 2.2.2 バス

### (1) 路線網

○ バス交通は、都営バス（17系統）のほか、コミュニティバス（江戸バス 北循環・南循環）やメトロリンク日本橋が運行しています。

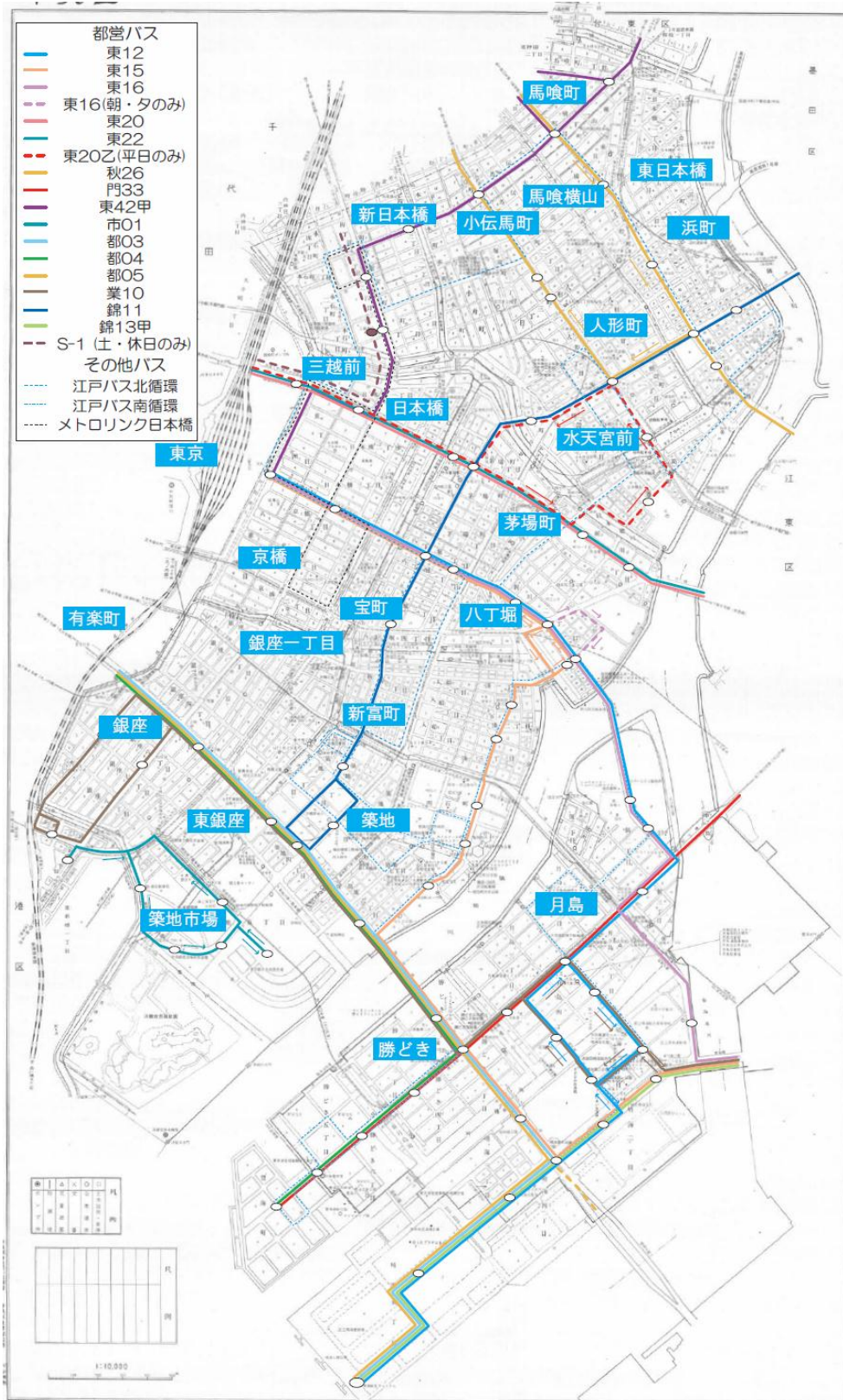


図 中央区内のバス路線



(2) 運行状況

- 都営バスの運行本数は、東西方向の晴海通りと八重洲通り、清澄通りが多くなっています。特に、晴海通りの運行本数が多く、ピーク時の東京、新橋方面は概ね1分30秒間隔（7時台に41本/時）で運行されています。
- 一方、区内を南北方向に結ぶ系統では、数少ないものの運行間隔が20分以上の路線も存在し、バスの系統によってサービスレベルが異なっています。
- 区が運行するコミュニティバス（江戸バス）は、北循環と南循環の2路線で、20分間隔で運行されています。また、日本橋・京橋地区を巡るメトロリンク日本橋は、約10分間隔で運行されています。

表 中央区内各路線バスの系統、起終点および運行本数

名称	系統	起点	主な経由地	終点	起点→終点			
					平日	土曜	休日	平日 ピーク時 (8時台)
都営バス	S-1	東京駅丸の内北口	上野公園山下・浅草雷門	両国駅(JR)	0	4	4	0
	市O1※1	新橋駅	築地中央市場(循環)	新橋駅	55	44	0	1
		新橋駅	国立がん研究センター(循環)	新橋駅	19	14	62	11
	都O3*	四谷駅	銀座四丁目	晴海埠頭	33	18	17	3
	都O4*	豊海水産埠頭	勝どき駅・銀座四丁目	東京駅丸の内南口	109	87	75	12
	都O5*	晴海埠頭	銀座四丁目・有楽町駅	東京駅丸の内南口	114	82	73	12
		東京テレポート駅	有明テニスの森・銀座四丁目	東京駅丸の内南口	0	10	10	0
	業10*	新橋	銀座四丁目・豊洲駅・菊川駅	業平橋駅	93	78	71	8
	錦11	亀戸駅・錦糸町駅	新大橋・茅場町	築地駅	31	28	30	3
	東12	東京駅八重洲口	月島駅	晴海埠頭	32	29	29	3
	錦13甲	錦糸町駅	東陽三丁目・豊洲駅	晴海埠頭	44	46	37	4
	東15*	深川車庫	豊洲駅	東京駅八重洲口	47	42	39	3
	東16	東京駅八重洲口	月島駅・豊洲駅	東京ビッグサイト	97	55	48	11
		東京駅八重洲口	亀島橋	住友ツインビル前	15	0	0	6
	東20	東京駅丸の内北口	東京都現代美術館	錦糸町駅	21	21	20	0
	東20乙	東京駅丸の内北口	兜町	IBM箱崎ビル	2	0	0	2
	東22	錦糸町駅	東陽町駅・日本橋	東京駅丸の内北口	64	50	41	5
	秋26	葛西駅	境川・浜町中の橋	秋葉原駅	52	44	42	4
	門33	亀戸駅	業平橋・門前仲町	豊海水産埠頭	65	52	40	5
東42甲	南千住車庫・南千住駅西口	東武浅草駅・浅草橋駅	東京駅八重洲口	34	38	34	6	
	南千住車庫・南千住駅西口	東武浅草駅・浅草橋駅	東神田	77	53	40	2	
江戸バス	北循環	中央区役所	呉服橋・馬喰横山駅・浜町(循環)	中央区役所	36	36	33	3
	南循環	中央区役所	佃・晴海・豊海町・勝どき橋(循環)	中央区役所	36	36	33	3
メトロリンク日本橋		東京駅八重洲口	新日本橋駅・京橋・宝町駅(循環)	東京駅八重洲口	60	60	60	0

※平成23年11月現在の本数

※平日ピーク時は起点を8時台に出発する本数

※1:市O1系統の「休日」は築地中央市場の休場日

\*は晴海通り「勝どき橋南詰」バス停(右図断面)を通過する都営バス系統

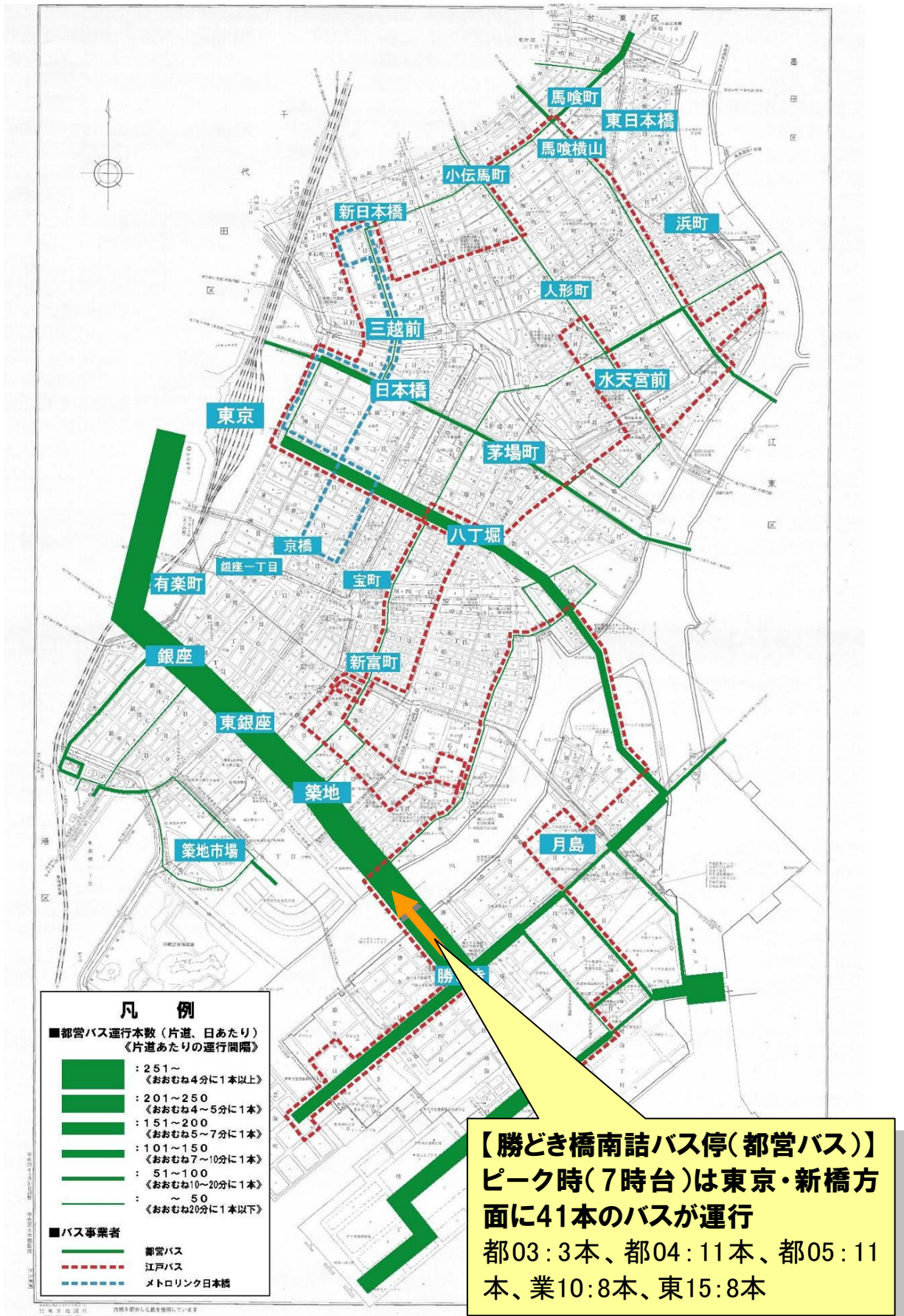


図 中央区内バスの運行本数(平日)



(3) 圏域

- バスの圏域を 200mとした場合、京橋二丁目から銀座二丁目にかけて、日本橋本町や日本橋室町の一部、新大橋通り沿い、月島一丁目や晴海二丁目などに圏域外の地域があります。
- 平成 21 年 12 月に運行開始したコミュニティバス（江戸バス）により、本町二丁目や新大橋通り沿い、月島一丁目などがバスの圏域に入りました。

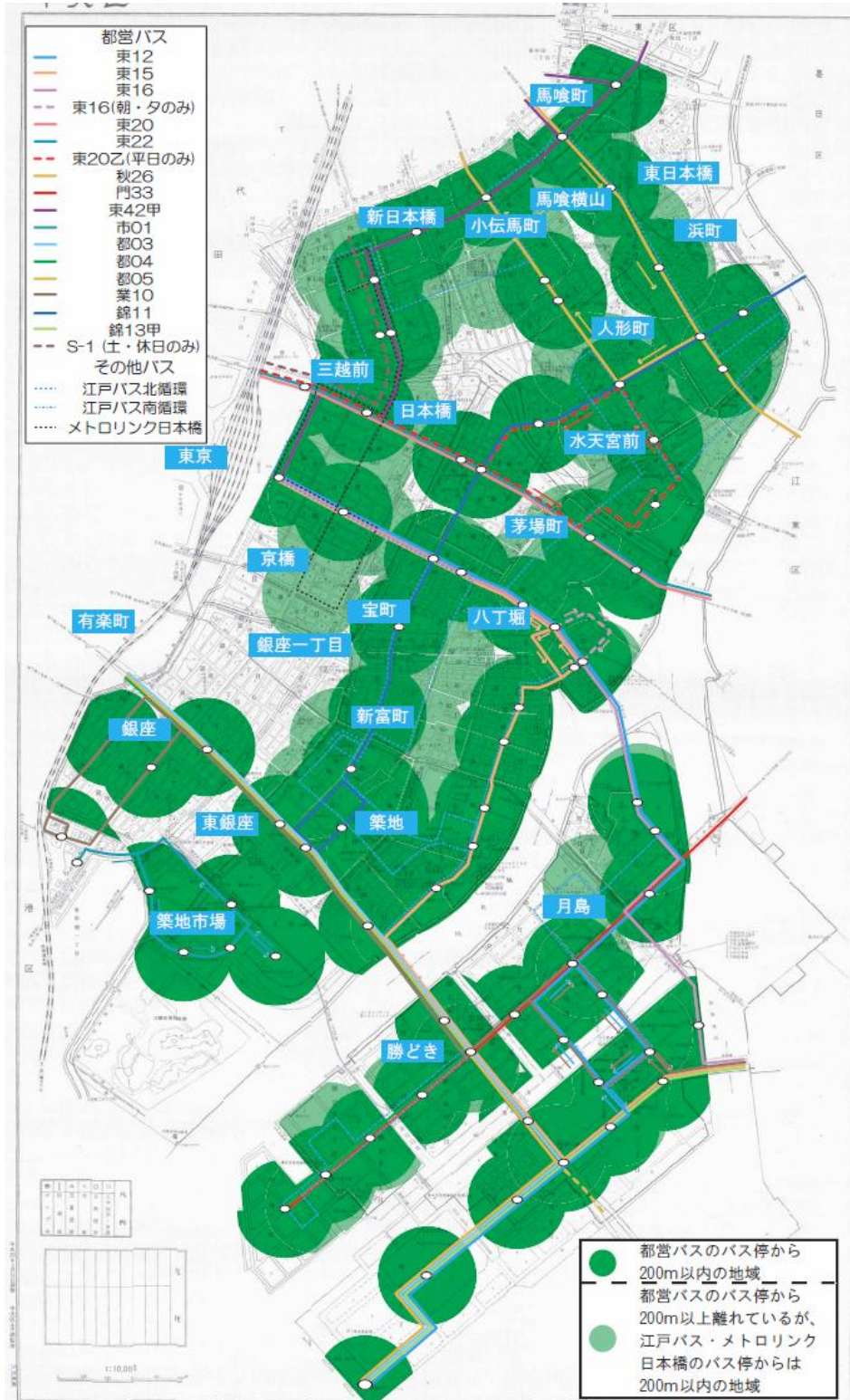
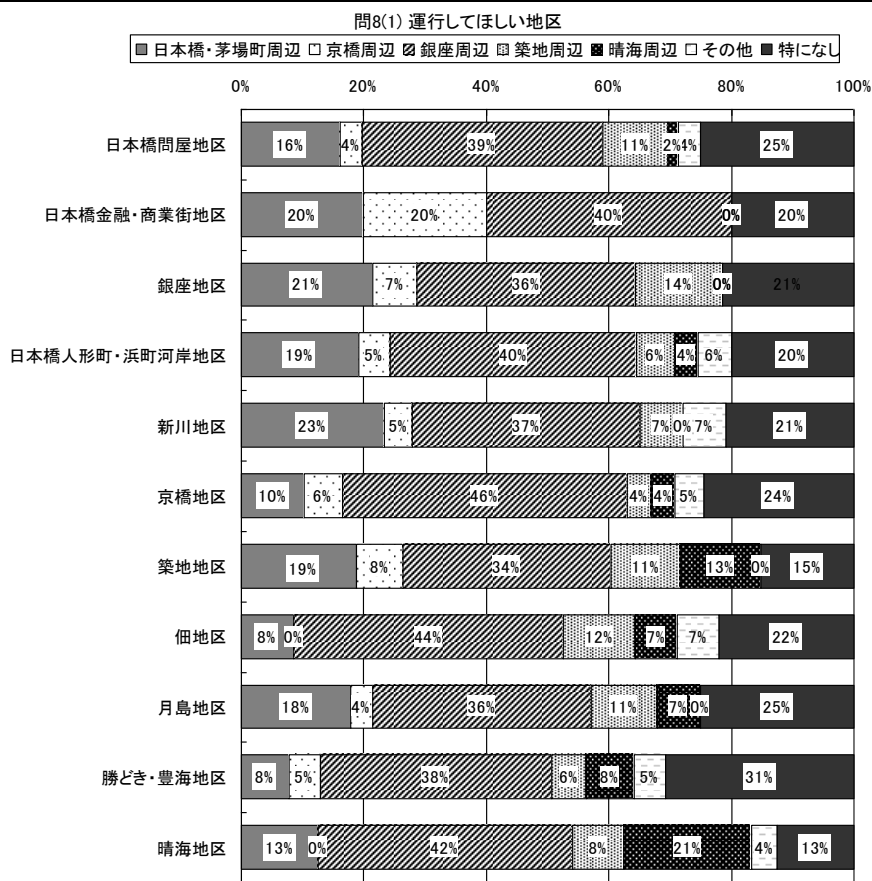


図 バス停 200m圏域

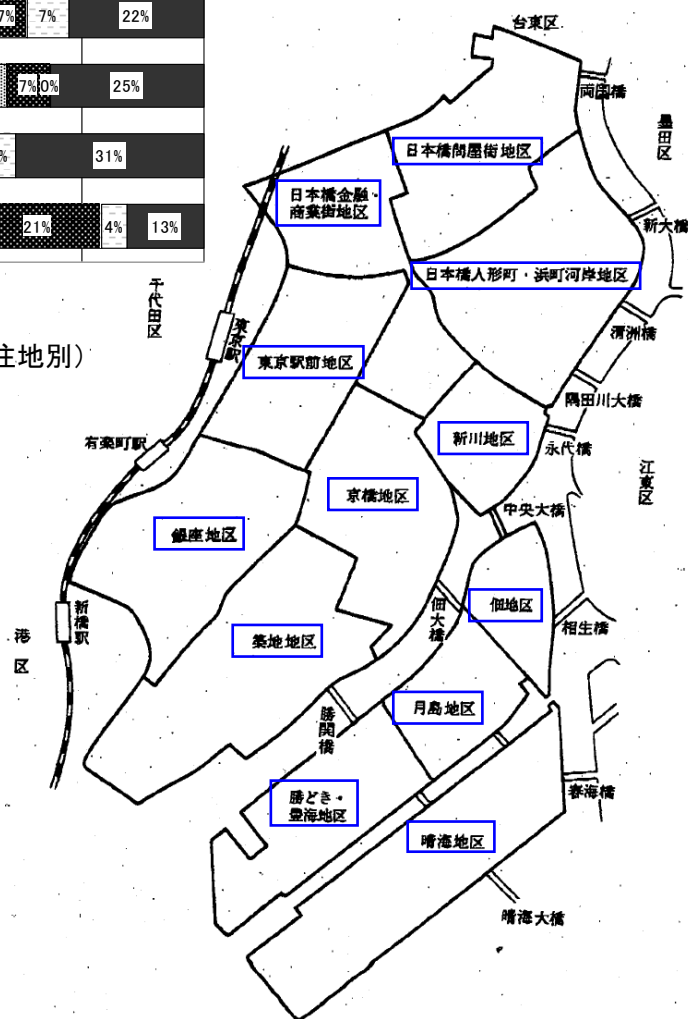
(参考) コミュニティバスの運行ルートに対する要望

- 江戸バスの利用者アンケートによると、運行仕様・運行環境のうち「運行ルート」が最も重要視されており、改善要望として、「逆回りルートも運行してほしい」との意見が最も多くなっています。
- 運行してほしい地区については、どの居住地区でも、「銀座周辺」との回答が最も多くなっています。中でも京橋地区居住者は約 50%と最も割合が高くなっています。
- 晴海地区居住者は、「晴海周辺」での運行を希望する割合が他の地区に比べて高くなっています。



※東京駅前地区については調査のサンプルが存在しない

図 コミュニティバスを新たに運行してほしい地区(居住地別)



出典: コミュニティバス利用実態意向調査(平成 23 年 9 月実施)



### 2.2.3 公共交通不便地域

○ 鉄道の駅勢圏外 300mと都営バス（片道 50 本/日以上、概ね 20 分間隔未満）のバス停 200m の圏域外を公共交通不便地域とした場合、晴海地区や日本橋地区などの一部地域が公共交通不便地域となっています。

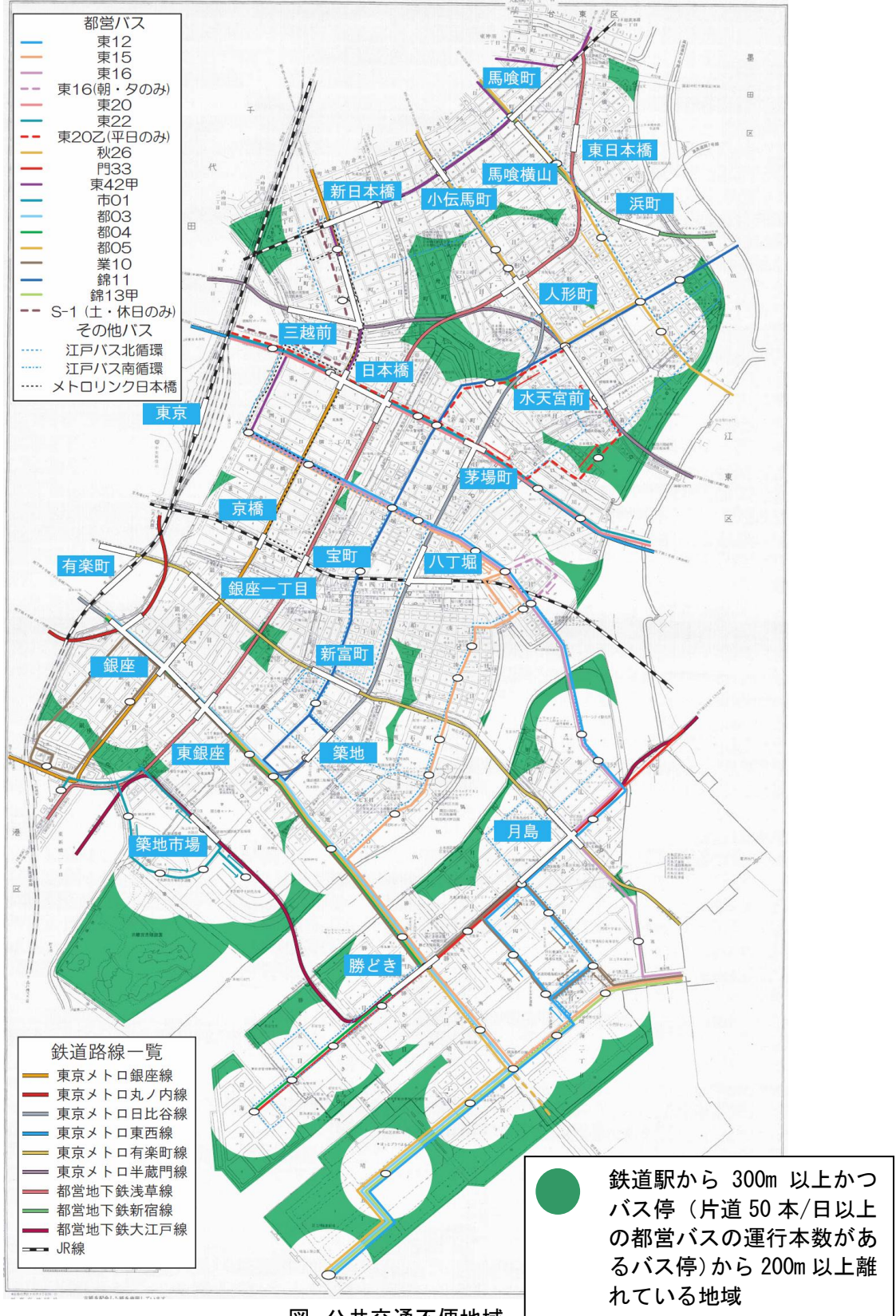


図 公共交通不便地域

2.2.4 水上交通

(1) 運行状況

○ 隅田川及び日本橋川等を活かした水上交通として「観光船」が運航されています（区内の乗降場所は、浜町、明石町・聖路加ガーデン前、浜離宮、晴海、日本橋）。

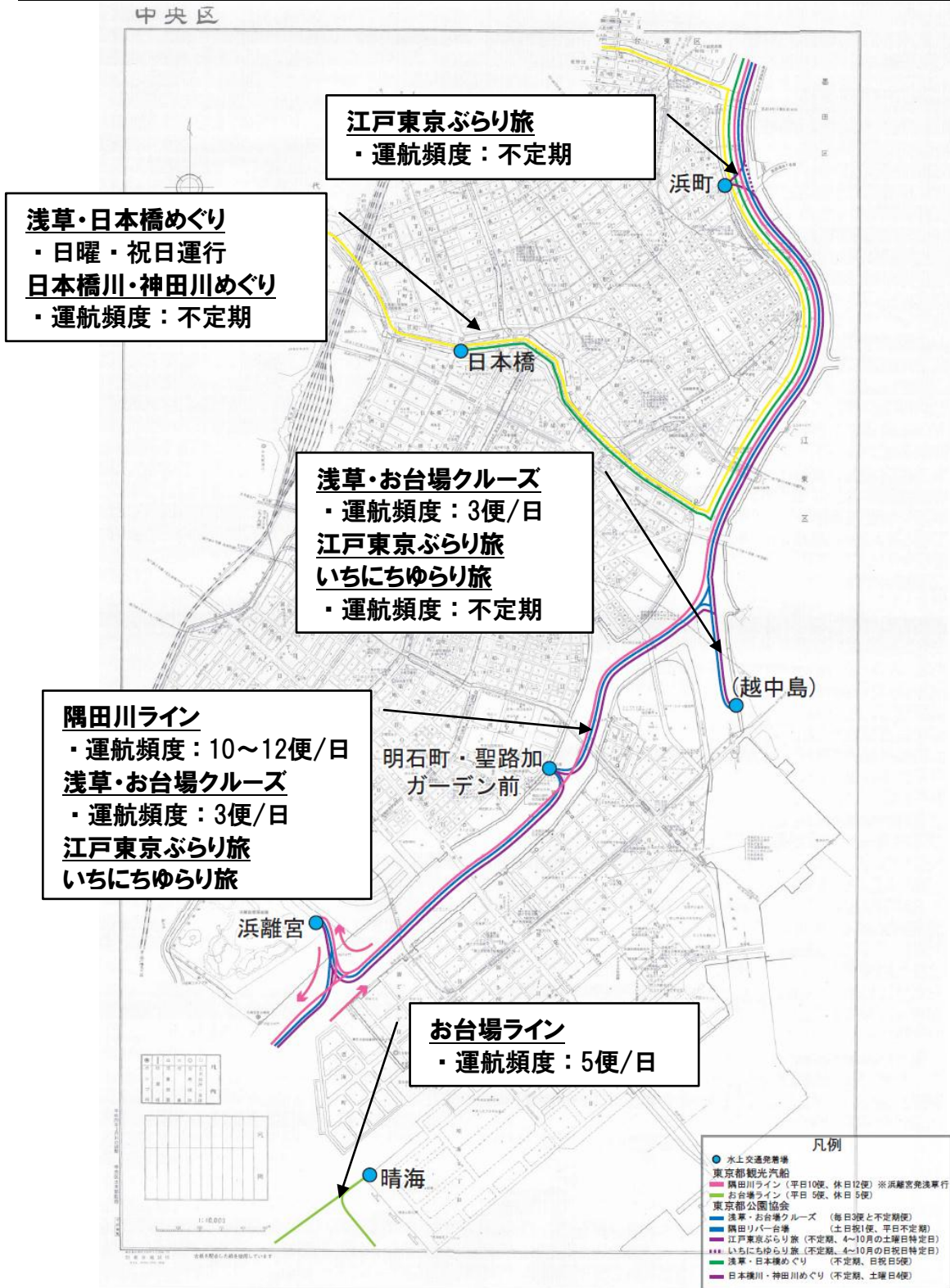


図 中央区内の観光ルートと乗降場所



## 2.2.5 道路

### (1) 整備状況

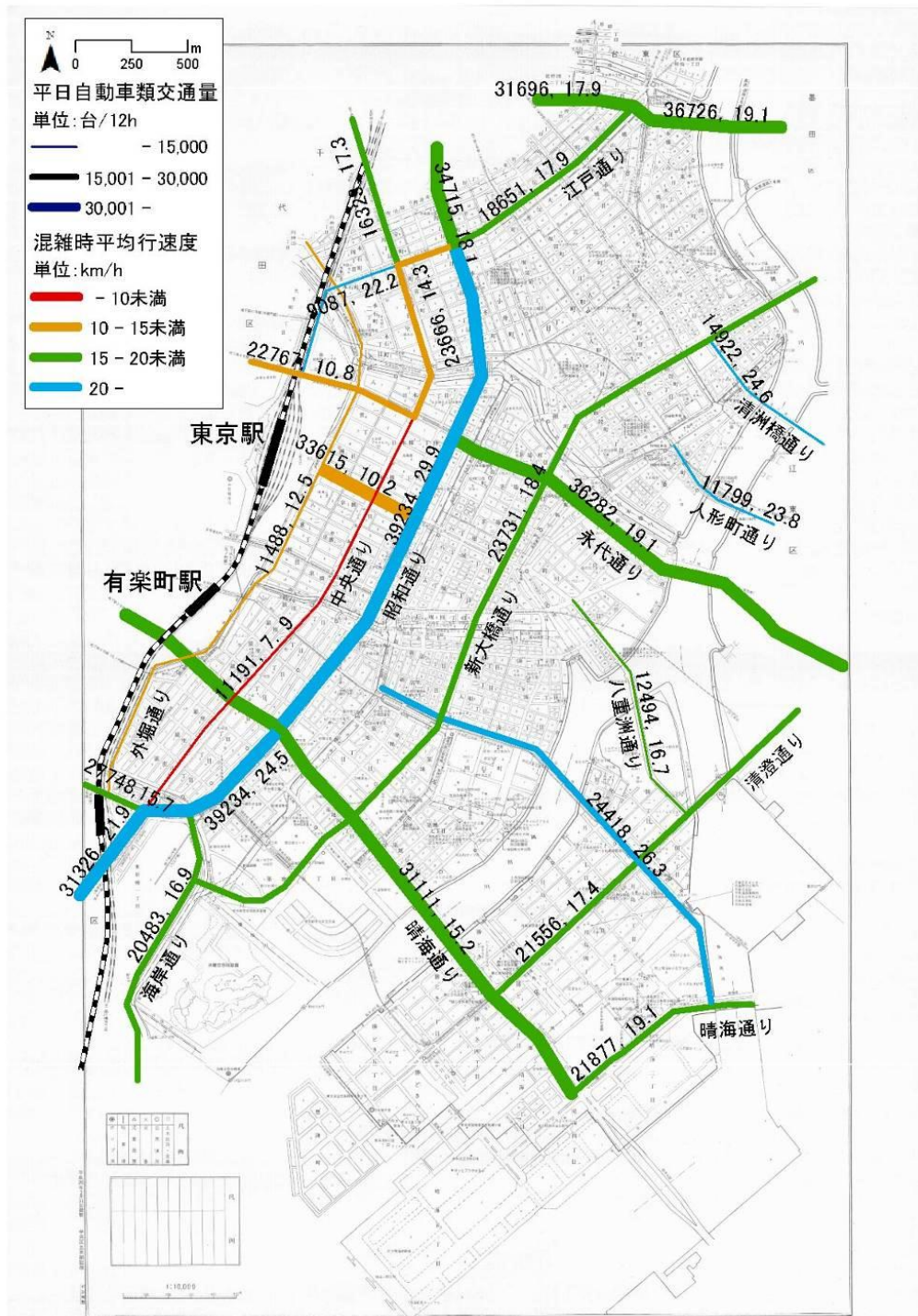
- 道路は、中央通り、昭和通り、新大橋通り、江戸通り、永代通り、晴海通りなどの国道や都道のほか、区道が網の目のように整備されており、道路率は約 29%で 23 区において最も高くなっています。
- 都市計画道路の整備率は 79%と高く、環状 2 号線が平成 27 年度末の完成を目指して整備中となっています。



図 都市計画道路路線網図

(2) 交通量

- 交通量は、昭和通り（3.9万台）や靖国通り（3.6万台）、永代通り（3.6万台）、八重洲通り（3.3万台）、晴海通り（3.1万台）などの路線が多くなっています。
- 混雑時の平均旅行速度は、中央通り（7.9km/時）や八重洲通り（10.2km/時）、永代通り（10.8km/時）、外堀通り（12.5km/時）、晴海通り（15.2km/時）など、都区部の平均である16km/時を下回っており混雑しています。



注) 図中の数値: 12時間交通量, 混雑時平均旅行速度  
資料: H22 道路交通センサス

図 区内道路(一般道)の交通量と平均旅行速度